

今年度の想い

新年度がスタートして1ヶ月が経ちましたが、ご家庭での様子はいかがですか？
親子共に園生活を楽しんでいただければ、と思います。

さて、園では毎年【組織テーマ】を設け、それを意識しながら活動しています。

そこで令和6年度は【引き出す】にしました。

～自分の良いところを存分に発揮し、相手の良いところも認めながら相互に自分らしく日々を過ごしてほしい～という願いを込めています。

私達職員も自分らしい保育を行いながら、子ども達の個性がのびのびと育つ、安全・安心な環境と主体的な行動が出来る環境を整えていきます。

昨年度もマジョラムクラスを中心に子ども達の声を聞きながら行事をつくり上げました。

行事を進める際、子ども達に『どのようなイメージを持っているか』『どのようなことをしてみたいか』と問いを投げかけて聞くことを心掛けました。

例えば“夏祭り”をイメージ出来るような素材を集めて伝えることで、子ども達から意見が出るように工夫しました。

こういった積み重ねで、大人が『みんなで〇〇をします！』と主導しなくても、『主体的な行動が出来る』ようになってきたと感じます。

子ども目線で見ると、園の環境（ヒト・モノ・コト）から『もっとこれをしてみたい』『これに興味があってもっと知りたい』と『好きなこと』から学び（遊び）が広がります。

そこが大切だからこそ、一人ひとりが見つけた『好きなこと』をより深めていき、子どもが自ら考えながら活動出来るような関わりを実践します。

特に今年はマジョラムクラスだけでなく、それぞれの年齢で子ども達が活動を選択できる幅を広げていきます。

ところで、子どもは園のさまざまな場面で社会性も学んでいます。

ルールや規律の中で自分の個性を出していくこと、他者との折り合いをつけることも必要ですね。

主体性を尊重するのも大切ですが、“やりたい放題に出来る”ということではありません。

例えば、自分は外でまだ遊びたいけど、『皆が待っていてくれるから部屋に戻る準備をしよう』『次の活動があるから、このことは続きにしよう』と自分だけではなく、周りの状況や相手の気持ちを感じられる力もつくよう、その都度伝えていきます。

こうやって他者と共同することで達成感を得ることも園生活の中で経験しています。

これらすべてを含め、さまざまな経験をしながら主体的に活動できる園づくりを目指します。

保護者の皆様、今年度もご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

（北嶋）

【園庭開放&子育て講座・イベント・ワークショップ】

今年度も年間を通して保護者の皆さまや地域の方々と交流できる機会を予定しています。

子育て講座・イベント・ワークショップでは『親の心を整えながら子どもに「生きる力」をつける』をテーマに開催したり、空手教室や職員の得意な保育（例えば、リトミック・あるて）をおこないますので、お時間ありましたら、是非ご参加ください。

【日程】 5月25日 6月22日 7月27日 8月17日 **9月21日**

10月26日 11月30日 **12月21日** 1月18日 2月22日 3月22日

※すべて土曜日開催です。黄色枠は飲食ブースなどもある大イベントを予定しています。